

# 令和5年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

## 【施設概要】

施設名称	上田市武石番所ヶ原スキー場					
指定管理者名	一般財団法人 上田市地域振興事業団	料金制導入区分	利用料金			
指定管理期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (5年間)					
施設所管課	武石地域自治センター		武石産業観光課			
設置目的	豊かな自然環境の中で地域住民に憩いの場を提供するため					
指定管理者が行う業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武石番所ヶ原スキー場の施設、設備等の維持管理に関する業務</li> <li>・武石番所ヶ原スキー場の運営に関する業務のうち、市長のみの権限に属する業務を除く業務</li> </ul>					
管理業務の状況	作業項目	作業内容		回数	実施日	実施状況
	日常清掃	館内の清掃		1日1回以上	開場期間中	職員による実施
		駐車場内の清掃		毎週1回以上	開場期間中	職員による実施
	日常点検	給排水設備		1日1回以上	開場期間中	職員による実施
		暖房設備		1日1回以上	開場期間中	職員による実施
		電気設備		1日1回以上	開場期間中	職員による実施
		消防設備点検業務		1日1回以上	開場期間中	防火管理者による実施
	設備等保守点検	シーズン外管理		週1回以上	閉場期間中	職員による実施
		消防設備法定点検		年次1回以上	12月	専門業者による実施
		浄化槽維持管理		開場期間中、毎月	11月～3月	専門業者による実施
電気保安設備点検		月次毎月、年次2回	月次11月～3月、年次4月・10月	専門業者による実施		
	施設警備		常時	毎日	専門業者による実施	
職員の配置状況	役職等(職務内容)				計画	実績
	統括責任者(施設の管理運営責任者)				1人	1人
	レストハウス担当(受付、厨房調理、施設管理、現金取扱、他)				10人	8人
	索道担当(リフト業務、降雪業務等)				16人	20人
	整備パトロール担当(ゲレンデ整備、パトロール等) ※他担当と兼務				10人	14人
	スキー指導担当(スキー・スノーボード指導等)				20人	26人
施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R5年度実績	達成率	R4年度実績	前年度比
	輸送人員	134,562人	112,898人	83.9%	134,562人	83.9%
	開館日数	83日	延べ利用者数(R5)	112,898人	一日あたり利用者数	1360人
	(施設所管課による評価)					
暖冬の影響により、開場日(令和6年1月8日)及び第2リフトオープンが遅れ、設定目標値を下回る結果となってしまった。						
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
	安全祈願祭(シーズン中の安全祈願)			12月28日	40人	
	(施設所管課による評価)					
計画していた「雪の遊び塾」「こどもの日ジュニアレッスン」について、本年度は未開催のため次年度は実施に努めていただきたい。						

## 【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和3年度 決算額	令和4年度 決算額	令和5年度 予算額	令和5年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入					
		指定管理料	23,310,000	25,317,000	29,609,000	29,609,000	
		受託収入	1,279,320	8,971,960	9,863,000	9,367,116	
		事業収入	22,016,520	28,356,400	23,147,000	24,017,168	
		雑収入	5,132,220	80,100	100,000	77,200	
		市 交付金	3,208,000	1,100,000	0	307,000	
		国・県 事業補助金	0	3,016,770	0	0	
	計	54,946,060	66,842,230	62,719,000	63,377,484		
	支出						
	人件費	28,393,242	26,461,407	33,445,000	26,480,833		
	事務費	24,111,771	30,362,633	26,350,000	29,524,468		
	法人管理費	2,689,000	2,838,000	2,924,000	2,924,000		
	計	55,194,013	59,662,040	62,719,000	58,929,301		
差引	△ 247953	7,180,190	0	4,448,183			
自主事業	収入						
	参加費	0	0	35,000	0		
	その他	208940	144,720	30,000	0		
	計	208940	144,720	65,000	0		
	支出						
	講師謝金	20000	20,000	32,000	20,000		
材料費	394012	95,631	13,000	4,887			
計	414012	115,631	45,000	24,887			
差引	△ 205072	29,089	20,000	△ 24,887			
市	歳入	国 臨時交付金	8621000	0	307,000	307,000	
		県 事業補助金	0	0	0	0	
		計	8621000	0	307,000	307,000	
	歳出	修繕費	2130909	818,037	1,656,800	1,656,545	
		指定管理料	23310000	25,317,000	29,609,000	29,609,000	
		上記以外委託料	803561	1,209,142	1,847,000	1,584,550	
		工事請負費	440000	990,000	1,000,000	986,387	
		レストハウス整備	0	0	211,000,000	192,722,000	
		市 交付金	3208000	1,100,000	1,319,000	307,000	
		その他	1304930	462,000	500,000	475,200	原材料費
	計	31197400	29,896,179	246,931,800	227,340,682		
差引	△ 22576400	△ 29,896,179	△ 246,624,800	△ 227,033,682			
総合計		△ 23029425	△ 22,686,900	△ 246,604,800	△ 222,610,386		

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。(※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。(※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○	
	条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
	経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。 管理費用の執行状況は適正か。	○ ○
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
		管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。(※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
安全衛生の管理体制は適正か。		○	
個別事項			
(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載			

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

・「安全第一！けが人0(ゼロ)」を安全目標に、利用者の安全、従業員の安全に努めサービスの向上につながるよう努力した。  
・毎月第三日曜日をスキーこどもの日として小学生以下の子供料金を無料にすることで、ご両親の金銭的な負担を減らし未来のスキー人口の増加及び人員の確保を目的に、集客につなげる努力をした。  
・一般利用者が増加傾向にあり、事故や怪我人への迅速な対応のため常駐パトロール員を増員して配置し、的確な処置を実施できるよう努めた。  
・索道に従事する職員の救助訓練、また、全ての職員参加による消防訓練を行い、緊急時に迅速な対応が取れるよう努めた。  
・土日の駐車場混雑の緩和として、観光センター駐車場よりシャトルバスを運行し利用者へのサービスを行った。  
・携帯の電波状況が悪いとの意見が多くあり、レストハウス内はポケットWi-Fiを導入して利用者へのサービスを行った。

②経費節減に対する取り組み

・圧雪車の使用燃料である軽油の免税軽油申請を県に対し行い、経費節減に努めた。

③その他

・特になし

(2)指定管理業務実施上の課題

・スタッフ全体の高齢化が進み、また、スキー場は寒いというイメージで季節雇用スタッフが集まらず、人手不足が続いている。  
・以前よりも人工降雪設備は充実してきたが、極端な雪不足の場合を想定した雪作りを行える設備の検討が必要だと思われる。  
・コース整備で使用する圧雪車は現在1台所有しているが故障した場合、数日間コース整備が行えなくなる可能性がある。また、近年は天気の影響で夜間にも作業を行うことが増え、作業の安全上複数人、複数台での作業が好ましいと思われる。  
・Wi-Fi・ドコモのアンテナが無いとSNSでの書き込みが目立つので、Wi-Fiの導入が必要。

(3)次年度以降の取り組み

・練馬区中学校スキー教室も順調に実施できるようになり、近年増えたスノーボードのお客様との共存が課題ではあったが、双方のマナーの良さから問題なく運営出来た。今後もこの良い関係性を維持していきたい。  
・スキー指導員の人材不足解消の為の人材発掘、育成を行う。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

・Wi-Fiが無い→ポケットWi-Fiで対応した。  
・レストハウスの床が滑りやすく危険→実際に転倒している方が複数人いた。レストハウスに入る前にブーツ裏の雪を落としていただくよう注意喚起して対応した。しかし、床材が滑りやすい物なので滑りにくい部材での対応を検討したい。

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)

・特になし